



# 前南進路だより

R7・第20号 1月23日発行

## 1、成績請求情報の提供手続・国公立大の出願に向けて

1月26日（月）～2月4日（水）の期間で、国公立大の前期・中期・後期日程の出願期間となります。志願者は、各大学の大学入学共通テストを利用した選抜区分に出願する場合、**成績請求情報（各大学が大学入試センターに志願者の大学入学共通テストの成績を請求するための情報）**を志望大学へ提供するための手続が必要です。また、国公立大の出願においては、コンパス・バンザイシステムを参考にして志望校を決めます。その際、ドッキング判定に使用されるデータは、共通テストの自己採点の結果と、10月に実施された第2回ベネッセ・駿台記述模試（コンパス）、第3回全統記述模試（バンザイ）の結果となります。約3カ月前に実施されたものであるため、今現在の学力（記述力）を確認することは困難であると思われます。そして、国公立大では2次（個別）試験の得点が合否に大きく影響します。

そこで、今年度から導入される「Web方式」、「チケット方式」の確認と、国公立大への出願の参考になる各予備校から発表されている「得点度数分布」（ベネ駿）・「大学別学力分布」（河合塾）について、ご紹介します。

### （1）成績請求情報の提供手続

※大学入試センターHPより

手続の方式には、2通りがあります。**志望大学の募集要項等で大学が指定する方式・手続方式を確認し、定められた期間内に手続**を行ってください。

#### ①「Web方式」

##### 【手続の流れ】

①共通テスト出願サイトから「申込番号」を確認

共通テスト出願サイトのマイページ上にある「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認。

②志望大学の出願サイトでの入力

志願者は、志望大学の出願サイト上で「申込番号」等を入力。（注2）

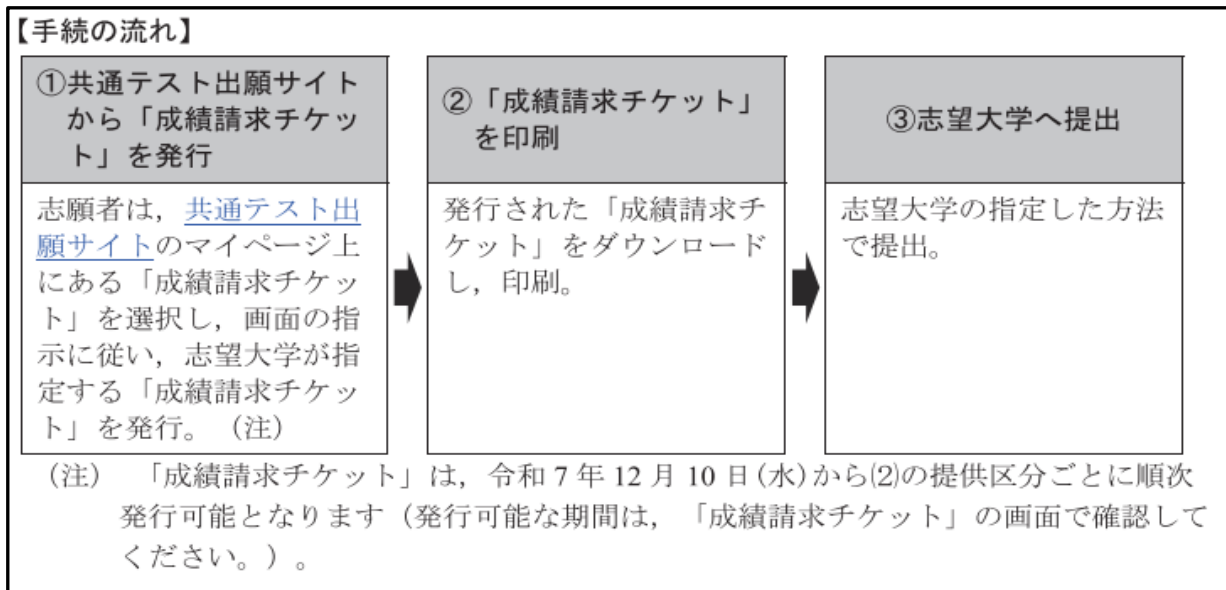
②で入力された「申込番号」等により、志望大学の出願サイトと共通テスト出願サイトがWeb上で連携され、志望大学が成績請求情報を入手。

（注1） 「申込番号」等とは、共通テスト出願サイトの「ユーザID（メールアドレス）・パスワード」及び「申込番号」のことです。なお、「申込番号」は、出願後であれば、随時確認できます。

（注2） 共通テスト出願サイトの「ユーザID（メールアドレス）・パスワード」は、連携のための認証のみに使用され、志望大学には提供されません。

志願者が、志望大学の出願サイト上で「申込番号」等（注1）を入力することで、志望大学の出願サイトと共通テスト出願サイトがWeb上で連携され、大学入試センターから志望大学に成績請求情報を提供する方式です。

②「チケット方式」



志願者が共通テスト出願サイトから成績請求情報が記載された「成績請求チケット」を取得し、志望大学に提出する方式です。

(2)「得点度数分布」(ベネ駿) から、国公立大の出願を検討

【例】埼玉 経済（一般選抜枠）前期 ※ 資料は【2026 年ベネ駿データリサーチ】HP に掲載

埼玉大 経済		経済 一般枠 前	
基準	685 B	660 635 605	
共テ：2次		950 : 500	
1段階	倍 ( / )		
定員	195	昨年度倍率	2.4
得点	今年	昨年	合 格 不 合
750	3	12	14
745	4		2
740	5	13	2
735	7	23	10
730	12	25	3
725	13	29	6
720	17	35	8
715	22	41	11
710	29	49	11
705	37	56	10
700	39	66	A 10 2
695	46	74	11 5
690	50	82	10 7
685	A 60	84	4 4
680	67	97	21 3
675	79	106	B 13 6
670	99	128	17 18
665	112	141	4 15
660	B 124	155	7 12
655	141	173	7 22
650	162	192	C 7 12
645	186	215	8 14
640	203	235	1 14
635	C 231	268	4 17
630	253	288	1 7
625	272	306	10
620	290	333	D 12
615	306	347	6
610	326	363	4
605	347	384	2 8
600	368	410	6
595	390	424	1 5
590	401	441	1 4
585	418	452	2
580	436	467	4
575	450	480	4
570	468	497	3
565	483	506	4
560	495	515	1
555	505	530	3
550	516	542	3
人数	651	675	207 269
平均	603	608	693 625
得点率	63.4	64.0	72.9 65.8
対昨年	-5	-5	+100 -24

【共通科目】 6教科8科目 情報 50点 → 950点  
(100点→50点で換算)

【2次科目】 英・数・国から2科目 → 500点

【昨年度の合格最低点（総合）】 931.48点/1450点

- ①（今年）共通テストの得点が663点の場合  
→ 左図をみると、**全体の112～124人の中に該当（赤線）「B」判定**
- ②（昨年）で確認すると、**112～124人は106～128人の中に該当（青線）（663点）（約670点）「C」判定**

- ③ 昨年度の合格最低点は、約931点だったため、 $931 - 670 = 261$ 点（約52%）を2次（個別）試験で得点できれば、合格者の分布の様子（オレンジ枠）からも合格の可能性が高くなります。
- しかし、「A」判定内に共通テスト700点（12人）→ **2人不合格**、  
「C」判定内に共通テスト635点（21人）→ **4人合格**という具合に  
2次（個別）試験の配点が500点のために、結果によっては逆転を許す（する）ことも十分にあり得ます。最後まで油断せず、粘り強く学習する必要があります。

↓

赤本で昨年度の過去問を実際に解いてみて、何点とれるか？

- 261点以上がとれそうであれば、出願  
→ 261点が厳しそうであれば…（下記の1～3のどれかを選択）
- 1) 志望校を下げる
  - 2) 中期・後期日程（私大）で合格できそうな大学を出願しておく
  - 3) 試験本番まで、全力で勉強する

【例】群馬 理工（電子・機械類、物質・環境類）前期

群馬大 理工 電子・機械類 前						群馬大 理工 物質・環境類 前								
基準	580	B	555	530	505	基準	580	B	555	530	505			
共テ：2次	倍 ( 950 : 500 )					共テ：2次	倍 ( 950 : 500 )							
1段階	倍 ( / )					1段階	倍 ( / )							
定員	105	昨年倍率 1.8				定員	162	昨年倍率 1.3						
得点	今年	昨年	合格	不合格	得点	今年	昨年	合格	不合格	得点	今年	昨年	合格	不合格
650	4	5	8		650	4	8	5		650	4	8	5	
645	5	3			645	5	10	1		645	5	10	1	
640	6	1			640					640				
635	7	6	2		635					635				
630		7	4		630	6				630	6			
625			1		625	7	11			625	7	11		
620	9	1			620	8				620	8			
615	10	8	1		615		12	2		615		12	2	
610	13	9	1		610		13	2		610		13	2	
605	14	2			605		16	4		605		16	4	
600	16	11	A	3	600	13	A	2		600	13	A	2	
595	18	13	4		595	14	19	4		595	14	19	4	
590		14	4		590	16	24	9		590	16	24	9	
585	19	19	3	1	585	17	26	6		585	17	26	6	
580	A	22	21	4	580	A	19	27	3	580	A	19	27	3
575	23	24	B	5	575		30	B	2	575		30	B	2
570	24	4			570	22	35	5		570	22	35	5	
565	27	28	5	1	565	27	37	10		565	27	37	10	
560	28	32	4	1	560	30	39	6		560	30	39	6	
555	B	31	5	1	555	B	35	3		555	B	35	3	
550	33	37	C	9	550	39	41	C	8	550	39	41	C	8
545	36	41	4		545	41		4		545	41		4	
540	38	43	3	1	540	44	46	8	1	540	44	46	8	1
535	39	46	3	4	535	49	53	6	1	535	49	53	6	1
530	C	48	3	2	530	C	52	57	3	530	C	52	57	3
525	43	52	D	4	525	55	59	D	6	525	55	59	D	6
520	49	54	2	5	520	65	65	8	1	520	65	65	8	1
515	54	56	2	3	515	73	72	4	1	515	73	72	4	1
510	56	58	5		510	81	80	9		510	81	80	9	
505	D	63	59	2	505	D	89	85	5	505	D	89	85	5
500	68	62	1	4	500	97	93	6	2	500	97	93	6	2
495	71	64	1	2	495	102	95	4	2	495	102	95	4	2
490	74	66	2		490	106	98	4	1	490	106	98	4	1
485	75	70	7		485		105	2	1	485		105	2	1
480	77	75	1		480	120	106			480	120	106		
475	78	83	2	5	475	127	107	4	1	475	127	107	4	1
470	84	84		3	470	139	113	1	2	470	139	113	1	2
465	91	89	2		465	150	117		1	465	150	117		1
460	94	94	1		460	158	122		1	460	158	122		1
455	100	96	2		455	164	128		2	455	164	128		2
450	104	98	1		450	169	131		2	450	169	131		2
人数	177	152	106	70	人数	284	201	151	38	人数	284	201	151	38
平均	470	481	572	492	平均	466	484	554	437	平均	466	484	554	437
得点率	49.5	50.6	60.2	51.8	得点率	49.1	50.9	58.3	46.0	得点率	49.1	50.9	58.3	46.0
対昨年	-20	-11	-7	+25	対昨年	-25	-18	+154	+83	対昨年	-25	-18	+154	+83

【共テ科目】 6教科8科目 情報50点 → 950点

(100点→50点で換算)

【2次科目】 英・数・理から3科目 → 500点

・左図をみると、共通テスト結果（判定）通りに合格者がでて  
ています。2次（個別）試験の配点が500点ありますが、A、  
B判定で逆転はほとんどおきていないことがわかります。C  
～E判定にポロポロ逆転がおこっていることもわかります。  
D・E判定だからと勝手にあきらめてしまうのは、もったい  
ないわけです。電子・機械類は共通テスト510点、物質・環  
境類は共通テスト475点を目安にした場合でも、合格の可能  
性があると思われます。ただ、他大学から志望先を変更する  
受験生や、「B」判定でも不合格者が出ていますので油断は  
禁物です。

【例】高経（地域政策 5教科・3教科）前期

高経経大					地域政策 5教科					高経経大					地域政策 3教科				
基準	655	B	615	580	540	基準	310	B	295	275	255	基準	655	B	615	580	540		
共テ：2次	倍 ( 950 : 400 )					共テ：2次	倍 ( 400 : 400 )					共テ：2次	倍 ( 950 : 400 )						
1段階	倍 ( / )					1段階	倍 ( / )					1段階	倍 ( / )						
定員	100	昨年倍率 2.5*				定員	100	昨年倍率 2.5*				定員	100	昨年倍率 2.5*					
得点	今年	昨年	合格	不合	得点	今年	昨年	合格	不合	得点	今年	昨年	合格	不合					
750	2	5	1		400					750									
745					395					745									
740					390					740									
735	3	6	1		385					735									
730					380					730									
725	4	7			375			1		725			1						
720					370					720									
715	6	11	1		365					715									
710		13	1		360					710									
705		14			355					705									
700	7	16			350			2		700			2						
695	8	17	1		345					695									
690	11	21	6		340			3		690			3						
685	14	23	3		335			4		685			4						
680	15	25	A	2	330			5		680			5						
675	31	6			325					675									
670	36	5	1		320	8	6	1		670	8	6	1						
665	17	40	3		315			A	2	665			A	2					
660	18	46	4	1	310	A	12	15	2	660	12	15	2						
655	21	53	7	1	305				2	655				1					
650	23	56	5	3	300	21		B	3	650	21		B	3					
645		62	9	1	295	B	30	26	2	645									
640	25	68	B	8	290		37	32	4	640									
635	73	9	4		285		49	43	5	635				2					
630	27	78	6	2	280		54	57	C	6				5					
625	29	80	5	3	275	C	73	74	8	625				3					
620	30	88	7	5	270		86	90	7	620				3					
615	B	34	95	7	265		98	103	10	615				9					
610	38	103	5	10	260		116	124	D	10				2					
605	45	109	C	4	255	D	135	138	3	605				4					
600	51	114	C	6	250		151	157	5	600				11					
595	57	118	3	1	245		166	176	3	595				9					
590	63	125	8	3	240		186	197	5	590				9					
585	67	131	9	4	235		211	212	9	585				9					
580	C	71	136	4	230		237	226	5	580				8					
575	76	146	2	8	225		255	238	5	575				6					
570	80	150		10	220		275	249	6	570				5					
565	86	158	D	1	215		301	264	7	565				7					
560	89	163	1	8	210		318	273	7	560				7					
555	98	167	3	10	205		328	285	5	555				5					
550	107	174	1	4	200		345	293	2	550				2					
人数	233	281	153	172	人数	418	354	83	128	人数	418	354	83	128					
平均	535	573	627	551	平均	535	573	627	551	平均	535	573	627	551					
得点率	56.3	60.3	66.0	58.0	得点率	58.7	59.8	67.9	58.5	得点率	58.7	59.8	67.9	58.5					
対昨年	-27	-38	-32	-48	対昨年	-7	-4	+175	+64	対昨年	-7	-4	+175	+64					

【共テ科目】

5教科5科目 英RL (350点)

数・国・理・地公・情 → 4科目 (600点)

3教科3科目 英RL (200点)

数・国・理・地公・情 → 2科目 (200点)

【2次科目】 数・地公 → 1科目 (200点)

小論文 (200点)

・左図を見ると、5教科5科目で「D」「E」判定の受験者  
が昨年よりも多くなっていることがわかります。また、3  
教科3科目の場合には、「E」判定の受験生から2次（個別）  
試験で逆転して、合格している受験生も多くみられます。

・高経の地域政策では、2次（個別）試験で「小論文」（200  
点）があります。3教科3科目の配点では、共テ400点：  
2次400点ですので、「1教科」+「小論文」が逆転のカギ  
を握っています。後期日程まであきらめず頑張れば、合格  
のチャンスは十分にあります。